

CFD オリンピックを海技研で開催

- CFD WORKSHOP TOKYO 2005 - (CFDWS2005)

独立行政法人 海上技術安全研究所は、2005 年 3 月 9 日（水）～ 3 月 11 日（金）に世界トップクラスの CFD（計算流体力学）開発者を集め、計算結果を比較しあうワークショップを開催する。

1. 概要

ワークショップの目的は船体まわりの粘性流れ計算の現状を評価するとともに、船舶流体分野における CFD（計算流体力学）研究を加速することである。

計算対象は、CFD 計算に対するニーズの広がりを反映して、これまで行われてきた抵抗性能や自航性能の解析に加えて、操縦性能（斜航状態）や耐航性能（diffraction 問題）のシミュレーションを採用した。ワークショップ参加者は同じ条件で船体まわりの流れをそれぞれの CFD 手法で計算し、その結果を互いに比較して検討する。また、計算結果との比較を行うために、これまでに蓄積された実験データを収集するだけでなく、新たな実験も実施された。さらに、計算結果の検証方法の確立に向けて、共通の格子による計算の比較も予定されている。

本ワークショップは世界各国の CFD 研究者に、船舶分野の CFD 技術の現状を評価し、今後の開発方向を探る機会を与えるものである。

2. 日程

2005 年 3 月 9 日（水）～ 11 日（金）

3. 場所

海上技術安全研究所

〒181-0004 東京都三鷹市新川 6-38-1

4. テストケース

以下のテストケースについて、計算結果相互および実験結果との比較を行う。

- (1) 平水中曳航状態
- (2) 平水中自航状態
- (3) 平水中斜航状態
- (4) 入射波中曳航状態(diffraction 問題)
- (5) 共通格子による平水中曳航状態

5. 参加予定機関

計 20

米国 3 英国 2 ドイツ 2 フランス 2 イタリア 1 オランダ 1 デンマーク 1 スウェーデン 1

ノルウエー 1 韓国 1 台湾 2 日本 3

問い合わせ先

海上技術安全研究所

CFD 研究開発センター

日野 孝則

〒181-0004 東京都三鷹市新川 6-38-1

Tel: 0422-41-3044

Fax: 0422-41-3136

Email: cfdws05@nmri.go.jp

URL: <http://www.nmri.go.jp/cfd/cfdws05/index.html>